

令和2年度 森林環境譲与税の使途状況

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	税導入の効果
				うち令和2年度の 森林環境譲与税 （千円）	うち他の財源 （千円）		
武雄市	① 意向調査の準備作業	林地台帳整備	5,251	5,251	0	森林所有者への所有確認・意向調査を行う準備として、林地台帳に固定資産課税情報を反映。	山林所有者の情報を税情報を活用して更新できた。
武雄市	② 意向調査	意向調査	31	31	0	森林経営管理制度に基づいた、森林所有者への森林管理に関する意向調査の実施。	市内9町の内、1町の山林所有者222名を対象に意向調査を行い、131名から回答を得た。
武雄市	③ 私有林整備	森林経営管理情報取得・荒廃森林間伐業務	4,290	4,290	0	市と森林所有者と森林組合の三者により森林整備の協定を締結し、除間伐など必要な森林整備を行う。	過去に間伐等の手入れがされていない森林を対象に、4.42haの間伐を実施した。
武雄市	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	森林教室木工キット購入	107	107	0	武雄杵島地区林業協議会が実施する市内小学校での森林教室で活用する木工キットの購入を支援し、子ども達への木材の利用促進・普及啓発を図る。	市内の小学4年生を対象にした森林教室で、木工キットを配布し木材利用への普及促進を行った。
武雄市	⑰ 基金積立（森林整備等）	武雄市森林環境基金積立	12,347	12,347	0	令和3年度以降の森林経営管理法に基づく意向調査や市町村自らによる森林整備等に備えた積立	今後の荒廃森林の整備等に活用するため、森林環境贈与税の基金積立を行った。  税導入により森林整備のための地方財源が確保されることで、森林整備が促進され、地球温暖化のみならず、国土保全や水源のかん養など森林の公益的機能の維持・回復が図られる。